



企画課 からの お知らせ

本庁 未来形成チーム TEL 0994-22-3032

■ 就業構造基本調査を行います。

錦江町では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。
 就業構造基本調査から得られるデータは、国や都道府県が実施する雇用政策及び経済政策などの企画・立案する上で重要な指標として利用されます。
 調査の対象は、我が国の全世帯のうちから統計的手法により選定した約47万世帯に、ふだん住んでいる15歳以上の世帯員約100万人です。
 統計調査員が調査世帯へ調査票の記入のお願いに伺った際には、調査票へのご記入をお願いします。詳しい内容については、未来形成チームまでお問い合わせください。



地域振興課 からの お知らせ

支所 地域振興チーム TEL 0994-25-2511

テレビや映画などで大活躍され、クワガタやカブトムシ愛好家でも知られている哀川翔さん（鹿屋市出身）が、錦江町のくわがたガールズに興味を持たれ、くわがたガールズのカチューシャをプレゼントしたところ大変感激されました。今後、テレビなどで錦江町のPRを含め、共同企画開発ができればと期待します。哀川翔さんから頂いた写真は、田代支所のロビーに展示してあります。



学校へ行こう！

このコーナーでは、町内の学校を中心に紹介していきます。



田代小学校の最も素敵なところは、「誰もがどこかで何かが一番」という学校のキャッチフレーズです。これには、教師も子どももそれぞれの個性を生かして自信をもって楽しく過ごそうという気持ちがかめられています。

田代小で最も自慢できるのが「あいさつ」です。横断歩道を渡る前と後に、子どもたちは必ず運転手さんに「ありがとうございます。」と頭を下げます。これが、田代小学校の伝統で、一年生から六年生までみんなができます。

二つ目の自慢は、ボランティア活動です。本校では、登校したらずきに替えてボランティア活動を始めます。花等の手入



田代小学校

れはもちろん、掃除をしたりごみを運んだり、自分たちでできることを見つけて活動します。だから、ほうき等の使い方や掃除の仕方は自然に身に付いてまいります。

三つ目の自慢は、誰もがみんな田代が大好きなことです。冬はとっても寒いですが、春はいちごが美味しいこの山間のこの田代が大好きなんです。でも、最近子どもが減ってきているのが心配です。

